



女性医師就業支援相談窓口のご案内

茨城県医師会男女共同参画委員会委員長
兼相談窓口アドバイザー 青木医院

青木 かを里

医師国家試験合格者に占める女性の割合は3割を超え、特に若い世代で女性医師の増加がみられます。医師不足の中、すべての医師の勤務環境整備を目指す為に、行政においても女性特有の出産・育児といったライフステージに応じた施策を講じております。

茨城県医師会では、平成21年に県より委託され「女性医師就業支援相談窓口」を設置しました。常時相談員(コーディネーター)を配置し、出産・育児及び離職後の再就職に不安を抱える医師に対し、ご希望を伺いながら支援するための助言を行っております。子育て以外にも介護や転居、体調不良等で働き方を変えなくてはならない等、些細な事でも結構ですのでお気軽にご相談ください。必要に応じて女性医師アドバイザーによる個別相談も行っております。

さらに、平成26年度からは県・医師会・市町村ファミリーサポートセンターが連携してお子様の一時預かり等サービス提供のコーディネートを実施するとともに、情報提供・紹介等を行うことにより働きやすい職場環境づくりや離職防止の一助を担っております。

女性医師の多様な働き方を支援するためには、病院長等管理者および職場で一緒に働く方々のご理解がとても重要です。女性医師へのご要望等も伺いますので、県内の医師確保対策を推進する上でもご協力くださいますようお願いいたします。

医師が抱える不安や、勤務環境等の総合的な相談窓口としてお気軽にご利用ください。

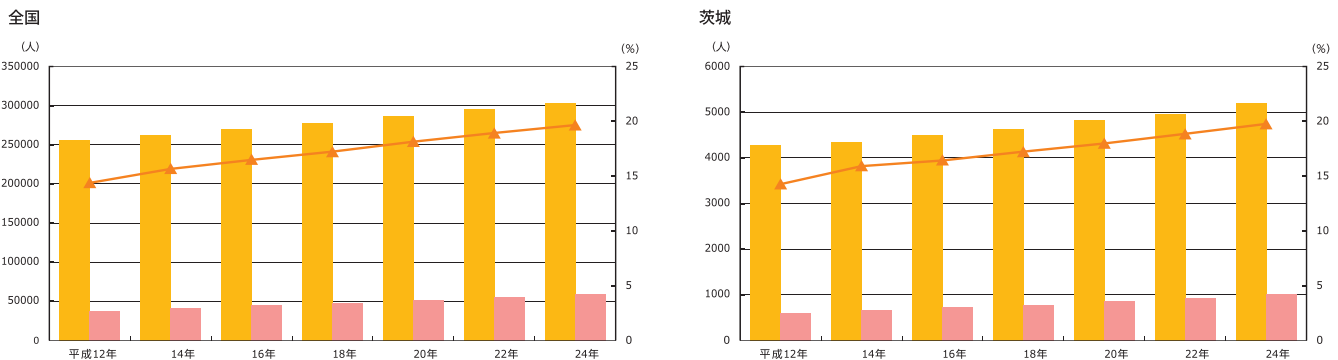


女性医師は、近年ますます増加傾向にあります。子育て中の女性医師等を応援するため、茨城県医師会では、相談窓口を開設しています。保育や職場復帰などについて、是非ご相談ください。

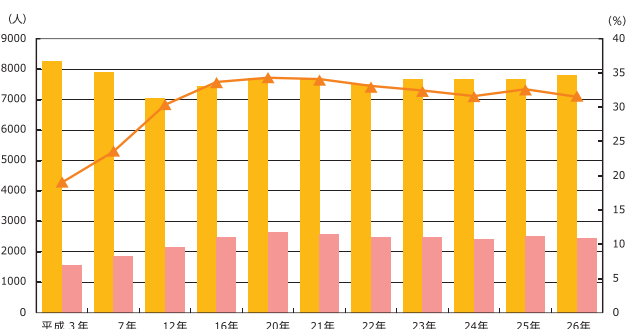
女性医師データ 厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師調査」

■ 医師総数(人) ■ 女性医師数(人) ▲ 女性医師割合(%)

医師総数に占める女性医師の割合の推移



国家試験合格者に占める女性医師の割合の推移(全国)



女性医師就業支援相談窓口

主な相談内容

- 女性医師等に対する保育に関する相談
 - 県内の保育サービスについての紹介及び病院における子育て支援情報の提供
 - 復職・キャリアアップのための技術研修病院の紹介等
 - 就業を希望する病院の情報提供
- ご相談は、電話、FAX、メールで受け付けています。

茨城県医師会 〒310-0852 茨城県水戸市笠原町4-8-9
TEL:029(241)7467 フリーダイヤル:0120-107467
FAX:029(241)7468 E-mail:i-dr.support@aw.wakwak.com
URL:http://www.ibaraki.med.or.jp/women/
受付:月～金 9:00～17:00まで ※土、日、祝日及び年末年始はお休みです。

「足りないのなら、役に立ちたいと思って産婦人科を選び、県北地域の産婦人科医療に取り組んでいます」～産婦人科医からのメッセージ

茨城県内でも特に産婦人科医が不足している県北地域の高萩協同病院で、産婦人科医として勤務する岡崎有香先生に、県北地域の産婦人科医療の現状や仕事のやりがい等についてお話を伺いました。

●出産に関わる産婦人科を自ら選択しました。

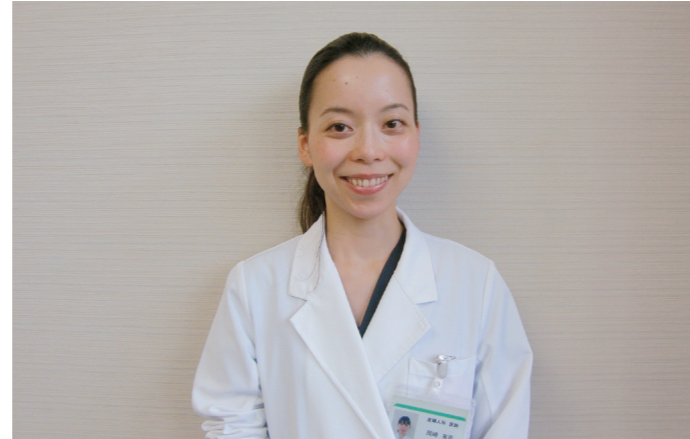
…先生ご自身のことを教えてください。

神奈川生まれですが、茨城で育ち、高校も水戸でした。大学は自治医科大学を卒業しています。研修は、茨城県立中央病院で2年間行いました。当時は産婦人科特別コースというのを選べたので、それを選んで水戸済生会病院や筑波大学附属病院に研修に行かせていただいて、さらに県立中央病院で婦人科の研修を行い、7年目の去年からは高萩協同病院に勤務しています。

…産婦人科を選ばれた理由は？

もともと興味もありましたし、その頃ちょうど、茨城県では産婦人科医と小児科医と麻酔科医が足りないということで特別コースができました。足りないのなら、役に立てることが多いかもしれないと思って産婦人科を選びました。また、やはりお産は産婦人科でないと関わりにくいということもあ

県北医療センター高萩協同病院
産婦人科医師 岡崎 有香



りますので産婦人科を選んだということもあります。

…県北地域に勤務して感じることは？

産婦人科や新生児科医師が少ないので、赤ちゃんが小さい場合などは水戸済生会総合病院にご協力いただいたり、悪性腫瘍の場合は県立中央病院にご協力いただいたり、周りの病院や開業医さんに助けをいただきながらやっているとしみじみ感じます。

●患者さんの笑顔にやりがいを感じます。

…患者さんは高萩以外からもいらっしゃいますか？

お産に関して言えば高萩以外でも日立や、いわきからも当院にいらしています。婦人科の緊急手術が必要な場合は、

水戸から北の60キロ圏内では当院しかできないので、北茨城の非常勤の先生や他の非常勤の先生にも参加していただいて、なんとかやっているという現状です。

…産科と婦人科の両方を担当されているのですか？

中小規模の病院では産科と婦人科を分けずに診療することが多いと思われます。

…周辺の医療機関や住民からの期待も高いのでは？

今、異なる病院に一人ずつ産婦人科医がいるのではなく、常勤が4人いて非常勤の先生も北茨城市民病院から一人手伝いにきてくださる状態なので、なんとか成り立って期待に答えられているという状況です。集約化できていることがとても大きいと思います。産婦人科医が2人から4人に増えたのは去年からで、県立中央病院の先生のご協力もあって、悪性腫瘍の手術もこちらでできるようになってきています。今までは1時間かけて笠間の県立中央病院まで通わなければならなかったのが、少しでも当院で手術できるようになればと頑張っています。

…仕事のやりがいは？

産婦人科だとお産もあるし、やはり悪性腫瘍もあるのですが、子宮筋腫など悪いものでなくても貧血などになってしまうこともあります。そういう時に患者さんのライフプランに合わせて、どう治療するかを患者さんと相談して、一番患者さんにとっていい方法を一緒に見つけられた時、

そして患者さんのうれしそうな顔を見られた時にやりがいを感じます。

…産婦人科医になって困難だったこと、喜びを感じることは？

困難は、すごくいっぱいあります。自分より若かったり、年齢が近い方が難しいご病気を持っていると、同じ女性として辛くなってしまいます。喜びを感じるのは、やはり新しい命の誕生の時です。

●自分のやりたい方向に持っていけるようにモチベーションを持つ。

…若手医師・医学生に向けてメッセージを。

始めから研修で行きたいところでバリバリやるということは難しいことも多いかもしれません。また、自分のやりたいことができないこともあると思うのです。そういう時にできないことを一人で悩んでしまうのではなく、やりたければ必ず周りの先生や、違う科の先生でも助けてくれる人がいます。違う病院にお手伝いを頼むとか、何か方法はあると思うので、そこで諦めたり境遇のせいにするのではなく、自分のやりたい方向に持っていけるようにモチベーションを持っていることが大切なのかなと思います。茨城にはいろいろな病院があるし、県北では大きな病院とはまた違う医療ができます。地域によって患者さんの境遇も違うので、そういう患者さんにどう役に立てるのかを考えていくやりがいがあります。

病院紹介 コーナー 総合病院水戸協同病院 (茨城県水戸市宮町3丁目2番7)



は、全診療科医師による定期的なレクチャーが毎週実施され、また、学会発表などの学術活動も盛んに行われ、各科の壁のない協力的な雰囲気、充実した研修を受けることができます。「世界・地域に通用する、強く優しい、自立した総合診療医」の育成を、病院をあげてサポートしていますので、是非見学、実習に来てください。

(筑波大学附属病院水戸地域医療教育センター 総合病院水戸協同病院 副センター長 総合診療科教授 小林 裕幸)

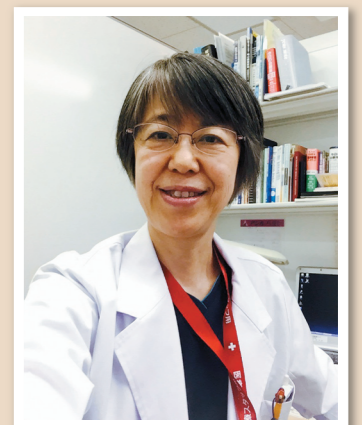
研修医リレーエッセイ

つくばセントラル病院

初期臨床研修医 齊藤 平

研修医2年目の齊藤 平です。といっても、実は私は今年で59歳、ちょっとシニアな研修医です。中国黒竜江省ハルビン医科大学卒業して、病理医として14年勤務していました。1996年に日本に渡り、最終的に2014年に日本の医師免許を取得し、つくばセントラル病院で初期研修を始めました。私にとって、言葉の壁が厚く、不安の気持ちがいっぱいだった研修でしたが、先生達に丁寧に指導していただき、楽しく研修をしています。特に麻酔科の研修の時には、気管挿管・脊髄麻酔などの手技に加えて、患者さんへの説明の仕方などを丁寧に指導して頂き、自信が持てるようになりました。今年、日本救急医学会

認定ICLSコースを修了、BLSコースプロバイダーとして認定されました。振り返ると、いろんな失敗もありましたが、少しずつ成長出来た1年間だったと思います。患者さんとのコミュニケーションの仕方について、まず十分に病状や治療を理解してもらい、患者さんの不安を和らげる。また、信頼関係を築くことが重要だと改めて実感しています。これから研修医2年目ですが、どんな困難でも乗り越えられるように前向き頑張りたいと思います。



レジナビフェア 2015 in 東京

開催日時: **7月19日(日) 10:00~17:00**

会場:東京ビックサイト 主催:メディカルプリンシプル社

いばらき合同ブース出展予定 11病院

- 水戸赤十字病院 (水戸市)
- 総合病院水戸協同病院 (水戸市)
- 水戸済生会総合病院 (水戸市)
- 国立病院機構水戸医療センター (茨城町)
- 茨城県立中央病院 (笠間市)
- 株式会社日立製作所日立総合病院 (日立市)
- 株式会社日立製作所ひたちなか総合病院 (ひたちなか市)
- 総合病院土浦協同病院 (土浦市)
- 東京医科大学茨城医療センター (阿見町)
- 牛久愛和総合病院 (牛久市)
- J Aとりで総合医療センター (取手市)

単独ブース出展予定 3病院

- 筑波記念病院 (つくば市)
- 筑波大学附属病院 (つくば市)
- 筑波メディカルセンター病院 (つくば市)

初期臨床病院説明会 レジナビフェアのお知らせ

全国各地から多数の病院が集まる“レジナビフェア”が開催されます。

7月19日(日)に東京で開催される医学生向けの“初期研修フェア”には茨城県の以下の病院が参加します。一度にたくさんの情報を収集することができます。皆様、ぜひご参加ください。



〈詳細・お申し込みは〉
<http://www.residentnavi.com/index.php>

茨城県からのお知らせ

■地域枠設置大学・自治医科大学に係わる受験生・保護者向け説明会

医学部進学を希望する受験生や保護者を対象とした説明会を開催します。

茨城県地域枠・修学資金などの制度説明のほか、地域枠設置大学や自治医科大学からの大学紹介もあります。

開催日時	平成27年8月4日(火) 9:00~
開催場所	茨城県総合福祉会館 (茨城県水戸市千波町1918) コミュニティホール
参加大学	筑波大学・東京医科大学・東京医科歯科大学・杏林大学・北里大学・自治医科大学・帝京大学
内容	修学資金貸与制度の概要、地域医療支援センター、各大学からのプレゼンテーション等

茨城県地域医療支援センター

茨城県水戸市笠原町978番6(保健福祉部医療対策課内) TEL:029(301)3191

<http://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/iryo/ishi/isei/ishikakuho/top/index.html> E-mail:i.doctor@pref.ibaraki.lg.jp